

兵庫県社会福祉法人経営者協議会と兵庫県 課題を抱える妊産婦等の就労等支援に関する協定を締結

令和4年3月11日

兵庫県社会福祉法人経営者協議会では、令和4年3月11日に兵庫県との間で「課題を抱える妊産婦等の就労等支援に関する協定」を締結しました。

この協定は、予期しない妊娠によって、パートナーや家族等との関係が悪化するなどにより孤立し、経済的に困窮した妊産婦に対して、その自立のために兵庫県が取り組む支援プロジェクトにおいて、社会福祉法人が就労の場の提供と生活課題への支援に協力して、共に推進していくことを目指すものです。

本日午前、兵庫県庁で行われた協定の締結式には、谷村誠会長、黒川恭眞・吉田隆三・石田文徳・蓬萊和裕副会長が出席し、齋藤元彦兵庫県知事との間で協定書が取り交わされました。

兵庫県経営協では、今後もこの協定に基づく妊産婦等の就労等支援について、兵庫県との協力のもと推進してまいります。会員法人の皆様には格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

なお、協定の詳細等については、5月に開催を予定しております総会において、あらためてご報告いたします。



写真：締結式に出席した（左から）蓬萊副会長、石田副会長、吉田副会長、黒川副会長、谷村会長と齋藤知事、入江福祉部長、生安社会福祉局長